

# (社)群馬県トラック協会前橋支部 12月活動報告

事故防止委員会

## 「冬の県民交通安全運動」街頭指導実施

◆12/1(木)は六供町温水プール脇の県道11号線で、12/6(火)は小屋原町のクロスガーデン前・駒形BP上り線で交通安全運動の街頭指導が行われた。12/1は寒波により今冬一番の寒さとなり、また12/6は風も無く暖かな日となった。ミニ集会では前橋警察署・道淵交通官から「管内の死亡事故者数が5名、時期柄飲酒運転は絶対にしない様に」と、また東警察署・中里係長から「県内今年の免許取消者は562名で内222名が飲酒による。また89名の死亡者の内44名が65歳以上のお年寄り。交差点内の動静注視・安全確認を怠らず、待つ努力・ガマンが必要」と話された。参加戴きました各位様、大変お疲れ様でした。今年度の街頭指導は終了しました。来春も宜しくお願いします。

12/1(木)六供温水プール		12/6(火)小屋原クロスガーデン	
1	株あおば交通 2人	1	株あおば交通 2人
2	株アジア運輸 前橋営業所	2	株アジア運輸 前橋営業所
3	大畑運輸株	3	株エステビー
4	株岡田運送店	4	㈱エヌエス商事
5	親松運送株	5	大島倉庫運輸(有)
6	群馬総合ガードシステム株 3人	6	大畑運輸株
7	㈱こだま運輸	7	㈱金子物流
8	清水商運株	8	関東運輸株
9	株太陽運輸	9	関東西濃運輸株 前橋支店
10	東群運送株	10	北関東ナック株 前橋営業所
11	永井運輸株 2人	11	北関東輸送株
12	前橋運輸株	12	木村運輸株
13	前橋急行運送株	13	株栗原運輸 前橋営業所
14	株ミツミ	14	群馬急送株
15	㈱横堀商事運輸	15	群馬くみあい運輸株
16	力丸流通サービス株	16	群馬ジカハイ運輸株
17	事務局	17	赤南運送株
16社 21名		18	株太陽運輸 2人
		19	株立川運輸
		20	永井運輸株 2人
		21	堀越運輸株
		22	前橋運輸株
		23	前橋倉庫株
		24	前橋定期運送株
		25	㈱丸昇運輸
		26	株ミツミ
		27	株三山運輸
		28	明治ロジテック株 前橋事業所
		29	㈱吉田流通
		事務局	
		29社 33名	



## 「事故防止安全点検パトロール」実施

◆12/16日(金) 9:00～群馬運輸支局から平野運輸企画専門官、原口陸運技術専門官、県協から榊澤主任、武井主事、支部から事故防止委員会を主に8名の計12名により支部会員先14社を巡回・訪問する「安全点検パトロール」が行われた。11月に前橋労基署、県協を迎えて実施したパトロールも含めて「会員先での安全取組は非常に為になる」と参加者から感想が寄せられた。★今回同行の群馬運輸支局からは年末・年始特別強化項目として「飲酒運転・健康管理」を重点に説明したということで、巡回結果講評の中で「前日の飲酒時間の管理をしている、安全の自主マニュアルを作成してドライバーに個別配布し会議に持参させる等、自主管理ができてい事業所が目立つ」と報告された。また「運輸支局の訪問は嫌がられるが、このような指導ベースでの機会はあまりなく、優しい気持ちで事業者と接することが出来てありがたい」と監査ではない巡回を強調された。◆今後もご協力のほど宜しくお願いします。



講評を述べる群馬運輸支局、平野専門官と原口専門官

## 総務企画委員会 臨時三役会 開催

◆12/16(金)「ヒヤリハットマップを活用したKYT」について今後の推進を県協五十嵐専務・石井常務、東京海上日動火災保険株が参加し支部三役会で協議した。既に群馬県トラック協会のホームページに掲載され誰でも見られる「ヒヤリハットマップ」だが、一番の売りであるドライブレコーダーの画像を追加・更新することが最重要。モニターで展開された200台の機器と合わせ、ドライブレコーダー導入事業所からの画像提供を積極推進していくこと等が話された。

## 事故防止・陸災防合同正副委員長会議開催

◆12/14(水)「交通・労災事故防止総決起大会」について、今年度の総括と来年度の計画などが協議された。総括として事例発表戴いた2社に感謝申し上げると共に平成18年から行っている事例発表14社分の発表資料を印刷しパワーポイントでも保存しておくこと、また来年度は収容人員を心配しなくてもいい大きな会場を押さえない、事例発表2社を早期に決定したいなどが話された。

## 環境経営委員会 省燃費運転の集計

◆今年度4回実施した「省エネ安全運転講習会」と「プロドライバー研修」での省燃費運転の集計結果の比較をしてみた。条件として走行路の信号・交差点・坂道・前後車輛・積載荷重・距離等の違いにより結果数値に違いが出ている。自社でも目安数値を割出して改善を促しては如何でしょうか？

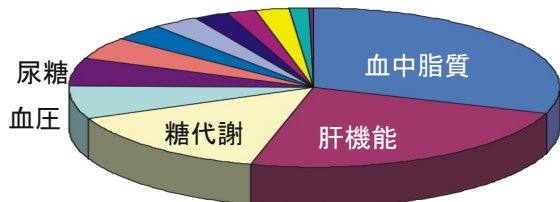
2トン車				
使用会場	参加数	距離km	通常km/L	省燃費km/L
・10/29三菱ふそう	7名	3.30	13.30	14.60
平均	7名	3.30	13.30	14.60

4トン車				
使用会場	参加数	距離km	通常km/L	省燃費km/L
・8/27関東いすゞ	11名	2.50	5.52	7.27
・9/17群馬日野	11名	4.70	5.60	6.30
・10/29三菱ふそう	5名	3.30	5.51	6.46
・11/12群馬日産	6名	3.10	5.10	7.00
平均	8.25名	3.40	5.43	6.75
・9/19前橋教習所	8名	4.20	4.60	5.10
・11/5前橋教習所	8名	4.20	走行なし	4.80
平均	8名	4.20	-	4.95
平均	8.16名	3.67	-	6.18

10トン車				
使用会場	参加数	距離km	通常km/L	省燃費km/L
・9/19前橋教習所	6名	4.20	3.20	4.20
・11/5前橋教習所	8名	4.20	走行なし	3.70
平均	7名	4.20	-	3.95

## 陸災防委員会 健康診断結果から見る・・・

◆秋の「定期健康診断」の結果、「要精密検査」の判定を受けた人が全体の25.8%を占めた。4人に1人が精密検査を受けて下さいということだ(受診者平均年齢45.8歳、要精検者平均年齢47.3歳)。判定項目では毎回①血中脂質②肝機能③糖代謝④血圧⑤尿糖が上げられ、この5項目で8割を超える。★全日本労働福祉協会から入手したH22年の産業別集計でも製造業・商業に比べ運輸交通業は有所見率が10ポイントほど高い。平均年齢の違いかも知れないが、ドライバーの方の運動不足・高カロリー摂取・ストレス・喫煙・飲酒等生活習慣の改善が必要。「動脈硬化に気をつけましょう！」



## 上武物流株式会社 様

◆上武物流さんでは年間教育計画に基づき、毎月第1土曜を定例とした「安全会議」を実施しています。12月3日(土)に県ト協で行われた会議に事務局も飛入参加。6月と12月は社外の事業所、得意先も出席しているとのこと。



上武物流株式会社  
(阿部昌幸 社長)  
前橋市河原浜町  
・日用品・生活消耗品・DIY・建設資材等の輸送。伊勢崎と新潟県燕市に営業所・倉庫を持ち受注出荷業務等3PLを行う。

## 会議の日程は予め得意先に知らせておき、何があっても会議優先としています

◆社内安全会議には得意先も交えて、運送業者が事故を起こしたときのデメリットを荷主の視点から見てもらい、無理な指示等も理解してもらおう。他に3月と9月は大型カーディーラーの会議室を使い、運行前点検を繰り返し勉強する。運行中に発生する車輛故障の殆どは自主点検で防げるもの。管理義務違反と言われないように、また余裕を持って行動するために、日々の自主点検がいかに重要であるか社員に解らせることを第1としている。◆また毎回の会議後、参加者全員で会社・営業所・倉庫の周辺道路の清掃活動を行っている。4~5班に分かれ全員が黄色の反射ベストを着用し、のぼり旗を持って。集めたゴミはキチンと分別する。路上へのタバコのポイ捨てがいかに多いか気付きますよ、と阿部社長。この安全会議には仲間内の口コミで福島や茨城から見学に来る。上場企業でも見学に来るそうです。

★今回の参加は7社60名。外部講師を招き「業界の事故」「冬の交通安全運動」「トラックドライバーの心得」について講習された。



## 会社設立までのことを伺いました

◆阿部社長が会社を設立したのは平成4年(1992)のこと。大学卒業後上場会社に入社したが13か月後に辞表を提出、バイクで放浪の旅に出た。完全なアウトローですよ、と阿部社長。その後トラックを購入して北海道から九州まで飛び回った。全国に当時の仲間がいるから心強いですよ、とニコリされた。

## 社長の生き方がそのまま社員教育に

◆当社の社員は比較的若い。20歳代が1割。他は30~40歳代が多い。運送会社を渡る人より白紙の人間を育てるほうがいい。自分の様に「世渡り下手」な人間も何人かいるので教育に時間がかかる。「自転車と子供・老人は赤信号」など毎回同じことを繰り返し言わないと。いつでも「どこを切っても金太郎飴」でないと相手は理解しない。当社は会議に社員が遅刻すると全員そのまま待たせる。来た時は自分が言う前に皆が一斉に教育？する。「自ら気付くことが大事」、また「会社は皆のもの。良くも悪くも皆でやった結果」と社員の前でよく言うそうです。

## プロドライバーの地位向上を訴えたい

◆自動車安全運転センター発行のSDカードは「誇りと自覚を象徴する」という名目だが、「青ナンバーの運転専従者」に対して国交省認定の資格ができないものか。A1・B2へとランク付けする。Gマークより「当社はA1ランクのドライバーが多数いる」と言った方が社会に対する訴求力は大きい、と考える阿部社長です。

## 川和運輸株式会社 様

◆昨年6月にグリーン経営の認証を取り、更に今年12月22日付けでGマークの認定証が届きました。「これで安全・安心をPRできるかな」と川和社長。でも以前から安全・安心には定評がある会社です。



川和運輸株式会社  
(川和桂三郎 社長)  
前橋市滝窪町  
・建築・土木・住宅資材等を関東一円に輸送。昨年5月に整備工場の認証を受け車検・鍍金・ホテター製作等行う。フォークの整備年次点検も申請中です

## 川和運輸さんの沿革を伺いました

◆現場所に来て20年。今は建築・土木の輸送をしているが、以前は日通の下請で政府米の輸送をしたこともある。父である先代が昭和20年頃オート三輪で材木輸送を始め、昭和44年に会社を設立した。自分(現社長)も別の場所で輸送を始め、その後1つの会社にした、とのこと。

## 川和運輸さんの強みは何でしょうか？

◆川和が寄れば大きな力になる、という所かな。日頃仕事の融通を互いにし合っている、と社長。  
★現在、前橋支部会員でもある(有)川翔さん・(有)丸義起業さんは叔父さんが、伊勢崎の(株)川和トランスポートさんは弟さんが経営している。建築・土木輸送での「川和」さんの存在は大きいですね。

## 川和運輸さんのPRをお願いします

◆PRなどと大それたものは無いが・・・  
・仕事は何時でも決して断らないことかな。  
・力を入れているのは「安全教育」。月1回実施して参加者のサインを受け保管する。輸送安全管理の項目に沿って計画を立てている。  
★事務局がすっかり上武物流さんの会議後の道路清掃の話をするので「私も前から思っていたんだ。毎朝会社の周りのゴミを拾っているがタバコの吸殻が多い。明日の仕事納めに全員で道路清掃をしよう」と社長。良い事を直ぐに実行する社長です。(・・・社員の皆さんお話し下さい)

## 大変だったことは何でしょうか？

◆・・・特に思い浮かばないな、大変だと思ったことは無いが・・・。会社が1つになり専務でやっていた頃は飛び込み営業を毎日やっていた。若いということもあり、成果が出ず大変だったかな。今になればそういう経験がお客さんを大事にすることにつながるし、若い社員の気持ちも分かる。そういえば昔東京の現場で社員が立小便をした。これが大クレームとなり「現場の土を全部交換しろ」と言って聞かない。直ぐに飛んで行ったが解決するのに苦労した。建築現場だからと軽い気持ちで仕事に向かってはいけない。人は見ている、と社長。

## 自分がずっと大事にしてきたのは「人」です

◆自分一人では何もできない。社員がいなければ会社は回らない。互いに助け合い、感謝する。お客さんを大事にして、仕事を大事にする。7年前に先代が亡くなったが「(人・仕事を)粗末にするな！粗末にすれば粗末にされる」とよく言われた。それを大事にしたい。

★1年の労をねぎらいつつながらピカピカに洗車する社員の方。年末の忙しい最中の取材、有難うございました。



お知らせ

### ♪総務企画委員会

★新春セミナー・新年互礼会  
・H24.1.30(月)マック・スクエアスワン  
17:00~新春セミナー

18:00~新年互礼会を開催致します。  
セミナーは普段聞けない内容ですので皆様のご参加をお待ち申し上げます。

### ◆セミナー

演題:東日本大震災から学ぶ緊急時の対応について  
講師:陸上自衛隊第十二旅団 武藤副旅団長

### ♪事故防止委員会

「年末年始の輸送等に関する安全総点検」の実施。  
期間12/10~1/10展開中です。

### ♪環境経営委員会

3年に一度の点検が  
必要です  
事務局長より申込み  
ナスパネット  
(運転適性診断)

### ◆群馬県警より1月の危険日

①1/14(土)・15(日)・16(月)  
②1/27(金)・28(土)・29(日)  
の2回です。▶夜間は上向きビームで交差点内動静注視！安全確認・待つ努力・ガマン！